



## 2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月10日

上場会社名 株式会社 リンガーハット 上場取引所 東 福  
コード番号 8200 URL https://www.ringerhut.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 佐々野 諸延  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小田 昌広 TEL 03-5745-8611  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年2月期第3四半期の連結業績（2024年3月1日～2024年11月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	32,162	8.4	1,272	162.0	1,175	128.4	687	192.9
2024年2月期第3四半期	29,672	8.0	485	—	514	—	234	—

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 668百万円 (78.4%) 2024年2月期第3四半期 374百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	26.55	—
2024年2月期第3四半期	9.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期第3四半期	29,365	13,271	45.2	512.19
2024年2月期	28,726	12,860	44.8	496.35

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 13,271百万円 2024年2月期 12,860百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2025年2月期	—	5.00	—		
2025年2月期（予想）				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	6.9	1,500	49.3	1,300	16.5	800	6.4	30.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期3Q	26,067,972株	2024年2月期	26,067,972株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	156,739株	2024年2月期	158,783株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年2月期3Q	25,910,124株	2024年2月期3Q	25,907,249株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 本資料のサマリー情報、【添付資料】「当四半期の経営成績等の概況」及び「セグメント情報等」に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(会計上の見積りの変更に関する注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
3. 補足情報 .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、高い賃上げ率による所得環境の改善が行われている一方、緩やかに回復傾向にあった個人消費は伸び悩んでいる状況が続いております。また、円安や物価高の影響により先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、昨年からの行動制限緩和による外食機会の増加に伴い、来店客数は順調に回復しておりますが、物価高騰により実質消費を抑制している傾向となっております。また、原材料費・光熱費の高騰や継続的な採用難など、依然として事業を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社グループは国産野菜の使用など、食の「安全・安心・健康」に継続して取り組むとともに、『全員参加で、成長へのアクセルを踏み込もう』をスローガンに、企業価値向上に努めてまいりました。11月にはコロナ禍の影響で開催を中止しておりました東京での株主報告会を5年ぶりに開催し、約400名の株主の方にご参加いただきました。株主報告会後には懇親会を設け、建設的な対話を行うことができました。

また、持続可能な農業の未来を切り拓く優れた取り組み事例を表彰する「GAP Japan アワード 2024」で、日本農業の再生や自給率向上、安全・安心な食材提供に繋がるとして、この度「GAP Japan アワード 2024」を受賞いたしました。取り組みといたしまして、より安全で持続可能な国産野菜の提供を目指し、主要野菜のキャベツからJGAP認証を導入し、契約農家でのGAP認証取得推進を行っております。今後も、国産野菜100%からJGAP認証100%に向け取り組んでいきます。

出退店につきましては、13店舗を出店し16店舗を退店した結果、当第3四半期連結累計期間末の当社グループ合計の店舗数は、国内641店舗、海外11店舗の計652店舗（うちフランチャイズ店舗157店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は321億62百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は12億72百万円（前年同期比162.0%増）、経常利益は11億75百万円（前年同期比128.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億87百万円（前年同期比192.9%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

#### (長崎ちゃんぽん事業)

「長崎ちゃんぽんリンガーハット」では、北海道コーンがより香り豊かにリニューアルした「北海道コーンみそちゃんぽん」を9月より販売いたしました。また、香ばしく焼きあげた濃厚な味わいの牡蠣が入った「かきちゃんぽん」を11月より販売し、初の試みとして、リンガーハット過去最多となる牡蠣12個入りの豪華な「かきちゃんぽんデラックス」も販売しております。

出退店につきましては、9店舗を出店し14店舗を退店した結果、当第3四半期連結累計期間末の店舗数は、国内で556店舗、海外で9店舗、合計565店舗（うちフランチャイズ店舗140店舗）となりました。

カンボジアでは、9月に初の路面店舗である「リンガーハットボンケンコン店」がオープンいたしました。カンボジアの首都プノンペンで中心部に位置するボンケンコン地区に出店することにより、カンボジアにおけるリンガーハットのブランド認知度をさらに高め、より多くのカンボジアの方にリンガーハットを知っていただき、気軽にリンガーハットの商品を召し上がっていただく機会を増やすことを目指しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は108.9%となり、売上高は261億86百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は10億19百万円（前年同期比188.1%増）となりました。

#### (とんかつ事業)

「とんかつ漬かつ」では、季節商品として秋冬の定番「牡蠣ふらい御膳」シリーズを販売しております。厳選した広島産の牡蠣を使用しており、毎年多くのお客様から好評を頂いている人気商品で、バラエティ豊かな御膳全4種をご用意しております。また、牡蠣ふらいにゴーダチーズを乗せて炙った「炙りチーズ牡蠣ふらい御膳」を一部店舗で販売しております。

出退店につきましては、4店舗を出店し2店舗を退店した結果、当第3四半期連結累計期間末の店舗数は国内で85店舗（和食業態の長崎卓袱浜勝を含む）、海外で2店舗、合計87店舗（うちフランチャイズ店舗17店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は99.8%となり、売上高は58億39百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は2億18百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

#### (設備メンテナンス事業)

設備メンテナンス事業は、当社グループ内における直営店舗及びフランチャイズ店舗の設備メンテナンスに係る工事受注や機器保全などが主な事業内容であり、当第3四半期連結累計期間の売上高は13億93百万円（前年同期比15.3%増）、営業利益1億46百万円（前年同期比38.9%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億38百万円増加し、293億65百万円となりました。これは主に当第3四半期連結会計期間末が休日だったことによる債権回収の後ろ倒しのため売掛金及び未収入金が7億31百万円増加したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ2億27百万円増加し、160億94百万円となりました。これは主に当第3四半期連結会計期間末が休日だったことによる社会保険料等の支払い後ろ倒しにより未払費用が4億24百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億11百万円増加し、132億71百万円となりました。これは主に利益剰余金が4億27百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月12日に発表した前回予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,293,105	1,975,398
売掛金	1,296,903	1,710,532
商品及び製品	203,640	229,699
仕掛品	3,921	56,452
原材料及び貯蔵品	416,321	355,644
前払費用	263,157	258,034
未収入金	682,457	1,000,091
その他	183,111	243,947
貸倒引当金	△75,293	△71,040
流動資産合計	5,267,326	5,758,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,433,426	9,743,747
機械装置及び運搬具(純額)	1,586,649	1,555,501
土地	5,796,886	5,811,467
リース資産(純額)	56,851	61,584
建設仮勘定	239,930	19,250
その他(純額)	1,010,944	1,078,055
有形固定資産合計	18,124,687	18,269,608
無形固定資産		
	389,928	388,611
投資その他の資産		
投資有価証券	909,626	911,582
繰延税金資産	591,956	585,052
退職給付に係る資産	72,195	85,184
差入保証金	834,132	831,554
建設協力金	55,383	50,579
敷金	2,281,506	2,279,944
その他	200,118	204,591
投資その他の資産合計	4,944,918	4,948,488
固定資産合計	23,459,534	23,606,709
資産合計	28,726,861	29,365,471

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	758,293	915,043
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	5,733,670	2,710,112
リース債務	59,624	63,176
未払金	749,115	640,773
未払費用	1,252,339	1,676,709
未払法人税等	212,010	287,217
未払消費税等	427,734	350,077
株主優待引当金	101,209	75,210
店舗閉鎖損失引当金	3,207	—
資産除去債務	30,245	25,361
その他	574,102	582,592
流動負債合計	9,901,554	7,626,274
固定負債		
長期借入金	2,917,976	5,351,807
長期末払金	15,023	20,072
リース債務	68,087	112,812
株式給付引当金	123,012	118,797
退職給付に係る負債	996,286	1,046,181
長期預り保証金	301,867	298,367
資産除去債務	1,493,797	1,487,574
繰延税金負債	612	616
その他	48,494	31,510
固定負債合計	5,965,157	8,467,740
負債合計	15,866,712	16,094,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,002,762	9,002,762
資本剰余金	2,193,474	2,193,474
利益剰余金	1,597,268	2,024,534
自己株式	△346,947	△343,549
株主資本合計	12,446,558	12,877,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	461,674	467,273
為替換算調整勘定	△86,864	△119,266
退職給付に係る調整累計額	38,780	46,226
その他の包括利益累計額合計	413,590	394,233
純資産合計	12,860,148	13,271,456
負債純資産合計	28,726,861	29,365,471

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	28,758,207	31,554,264
売上原価	9,953,514	10,863,719
売上総利益	18,804,693	20,690,545
その他の営業収入	914,324	608,022
営業総利益	19,719,017	21,298,567
販売費及び一般管理費	19,233,105	20,025,608
営業利益	485,912	1,272,958
営業外収益		
受取利息	2,445	3,599
受取配当金	10,591	12,279
為替差益	67,425	41,545
受取補償金	77,478	—
補助金収入	7,329	5,206
その他	24,772	16,540
営業外収益合計	190,043	79,171
営業外費用		
支払利息	130,912	111,004
リース解約損	2,487	7,255
支払手数料	15,479	23,553
その他	12,311	34,641
営業外費用合計	161,191	176,455
経常利益	514,764	1,175,674
特別利益		
固定資産売却益	213	—
投資有価証券売却益	—	32,899
店舗閉鎖損失引当金戻入額	—	181
特別利益合計	213	33,080
特別損失		
固定資産売却損	317	7,810
固定資産除却損	28,776	6,420
店舗閉鎖損失	3,017	5,089
減損損失	68,398	113,424
特別損失合計	100,508	132,745
税金等調整前四半期純利益	414,469	1,076,010
法人税等	179,620	388,082
四半期純利益	234,848	687,927
親会社株主に帰属する四半期純利益	234,848	687,927



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	234,848	687,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92,258	5,599
為替換算調整勘定	△19,905	△32,401
退職給付に係る調整額	67,526	7,446
その他の包括利益合計	139,879	△19,356
四半期包括利益	374,727	668,571
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	374,727	668,571

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高(注) 3						
外部顧客への売上高	23,834,370	5,718,302	119,858	29,672,531	—	29,672,531
セグメント間の内部 売上高又は振替高	351	85	1,089,141	1,089,578	△1,089,578	—
計	23,834,722	5,718,388	1,208,999	30,762,110	△1,089,578	29,672,531
セグメント利益	353,886	202,511	105,568	661,965	△176,053	485,912

(注) 1. セグメント利益の調整額△176,053千円には、セグメント間取引消去△73,098千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△102,954千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「長崎ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中の減損損失の計上額は48,434千円です。

「とんかつ」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中の減損損失の計上額は19,963千円です。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高(注) 3						
外部顧客への売上高	26,184,641	5,838,839	138,806	32,162,287	—	32,162,287
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,738	372	1,254,845	1,256,957	△1,256,957	—
計	26,186,380	5,839,212	1,393,651	33,419,244	△1,256,957	32,162,287
セグメント利益	1,019,561	218,602	146,620	1,384,784	△111,825	1,272,958

(注) 1. セグメント利益の調整額△111,825千円には、セグメント間取引消去△41,404千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△70,421千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「長崎ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中の減損損失の計上額は89,477千円です。

「とんかつ」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中の減損損失の計上額は23,947千円です。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	1,394,283千円	1,448,592千円

### 3. 補足情報

フランチャイズ店舗の売上高を加味した総売上高

期別	項目	長崎ちゃんぼん事業			とんかつ事業			外販事業	その他	合計
		直営店	フランチャイズ店	合計	直営店	フランチャイズ店	合計			
2025年 2月期 第3四半期 連結累計 期間	売上高 (百万円)	21,807	6,088	27,896	5,314	1,249	6,564	2,065	131	36,656
	店舗数 (店)	425	140	565	70	17	87	—	—	652
2024年 2月期 第3四半期 連結累計 期間	売上高 (百万円)	19,756	5,866	25,623	5,163	1,274	6,437	1,826	120	34,007
	店舗数 (店)	426	147	573	67	17	84	—	—	657
対前年比率	売上高	110.4%	103.8%	108.9%	102.9%	98.0%	102.0%	113.1%	109.1%	107.8%
	店舗数	99.8%	95.2%	98.6%	104.5%	100.0%	103.6%	—	—	99.2%

(注) 当社グループはフランチャイズ事業を拡大しており、外部売上高の純粋比較ができるように、参考資料として掲示しております。

なお、四半期連結損益計算書に記載されている売上高は、フランチャイズ店舗から受け取るロイヤリティー収入と材料等売上高を計上しているため、この表の数値とは一致いたしません。